

報道機関各位



すべてのこどもが主役になれる公園

(インクルーシブなこども広場)

プロジェクト始動！

北九州市では、令和5年11月に全国初となる「こどもまんなか city 宣言」を行い、こどもや子育て家庭を社会全体で応援する取組を推進しています。

また、「彩りあるまち」の実現に向けて、公園をまちの価値を高める舞台として再定義し、“やりたい”ことが“できる”場所となるよう、様々なテーマで、皆さんと一緒に考え、取り組む「公園大作戦」を進めています。

この度、公園大作戦(第4弾)として「すべてのこどもが主役になれる公園」プロジェクトを開始し、ニーズを掴むため体験会等を実施します。(インクルーシブなこども広場)

① 遊びながら聞く

～ “インクルーシブな遊び” の体験会～

日 程	令和7年9月27日(土) から10月19日(日)まで 20日間 (火曜日定休、雨天時中止)
時 間	9時～17時
場 所	山田緑地 芝生広場(小倉北区 山田町)
内 容	・インクルーシブ遊具を期間限定で設置。(13種類、すべて市内初) ・山田緑地ならではの自然体験活動も提供。 ・期間中、市職員やスタッフが常駐し、インクルーシブの概念や遊具の使い方を説明しつつ、来場者から感想や要望を聞き取る。
備 考	遊具については、3～12歳の子どもを対象とする

遊具の例



車いすから乗り移りやすく、身体を起こしても寝そべっても使え、2人一緒に乗ることができるブランコ。

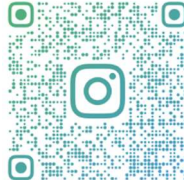
自然体験活動



ニホンミツバチの巣箱の観察会などの、山田緑地ならではの自然体験活動をボランティアの協力を得て実施。

取材について

下記日程で、子どもたちがインクルーシブ遊具を体験する様子を取材可能です。

日 時	令和7年9月27日（土） 10:30～ 1時間程度（雨天中止） ※取材いただける場合は、事前にご連絡をお願いします。	
内 容	・障害をもつ子どもたちが、保護者や兄弟と一緒に遊具を体験します。 ・その様子を、障害児の家族写真を専門とするボランティアが撮影します。	
協 力	児童発達支援・放課後等デイサービス ほほえみのき Instagram  @HOHOEMINOKI	家族写真撮影ボランティア muikku(ムイク)Instagram  @MUIKKU6

② 広く聞く

～公園利用に関する大規模アンケート調査～

期 間	令和7年10～12月		
内 容	・公園の利用状況 ・“すべてのこどもが主役になれる公園”に期待すること など		
対 象	障害を抱える子ども（保護者）	児童発達支援に通う 子ども（未就学児）	約2,100人
		特別支援学校に通う 子ども（小～高等部）	約1,400人
	障害を抱える子ども（保護者） を支える事業者	児童発達支援事業所	約200事業所
		放課後等デイサービス	約300事業所

③ 深く聞く

～関係団体との意見交換～

期 間	令和7年10月～12月
対 象	障害のある子どもたちを支える団体（NPO法人、当事者団体を想定）
内 容	・“すべてのこどもが主役になれる公園”に期待すること ・障害のあるこどもたちに配慮すべきこと など

今後の予定

3つの「聞く」取組で得た意見をもとに、

令和7年度中に「すべてのこどもが主役になれる公園」の整備計画を策定する予定。

【問合せ先】都市戦略局 緑政課
担当：上田（課長）、江藤（係長） TEL：093-582-2466